

むつ社協だより

「社協」は(社)会福祉(協)議会の略称です。

No 84



- P 2 新年の挨拶
近川保育園新入園児募集
- P 3 事業の開催案内
- P 3～4 事業の実施報告
- P 4～5 事業の利用案内
- P 6 むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。



近川保育園「おもちつき」



新年明けましておめでとうございませう。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、本会の各種事業の推進につきまして、格別なるご理解とご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。

新しい年におきましても、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、役員一丸となり地域福祉の推進に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、市民の皆様のご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人むつ市社会福祉協議会

会長 遠藤 雪夫



子育て世代の就労支援等を目的に認可保育園を設置開設しており、令和3年度の新入園児を募集しております。

当園の特色として、「和太鼓を通じ「集中力」、「持続力」、「協調性」を身につけるとともに、季節に応じた諸行事及び延長保育を実施しております。また、送迎バスを完備し、ご希望により園児の送迎を行っておりますのでご家庭の実情に合わせてご利用ください。

◎入園のご案内

●入園要件

- お父さん、お母さんが仕事をしている場合
- 疾病、心身に障害のある場合
- 出産、求職活動中の場合（ご相談ください）
- 受入年齢 生後4か月〜小学校就学未満
- 入園定員 50名
- 開園時間 午前7時〜午後6時30分（延長保育含む）
- 入園時期 4月1日（年度の途中でも入園できます）

◎主な保育サービス

- 延長保育 午後6時〜午後6時30分
- 乳児保育 生後4か月〜
- 障害児保育 集団生活が可能な園児
- 食物アレルギー給食 食物アレルギーをお持ちのお子さんには、安心して美味しい給食を提供するため、医師の診断書を提供いただき、アレルギー食品を完全除去をし、代替え食品にて対応いたします。
- バス送迎 希望により、生後6か月以上の園児を対象に、保育園までの送迎を実施しています。

◎保育園の特色

●保育理念 自然豊かな環境の中で、子ども一人ひとりを大切に、家族、地域に信頼され愛される保育園を目指しています。

●保育方針

健康で明るい子
しつけのよい子
物を大切にする子
思いやりのある子

●和太鼓

日本総合音楽研究の講師による指導を行っています。和太鼓を通じ、集中力、持続力、協調性を身に付けていきます。

●施設見学、お問合せ
近川保育園
☎2612117





事業の開催案内

◎ひきこもりサポーター養成講座 (後期プログラム)

ひきこもりは本人や家族だけの課題ではなく、社会全体の課題です。ひきこもりに対する理解を深め、ひきこもりの方や、その御家族の支え手として居場所づくり等、自分たちでできることを一緒に考えてみませんか。

●日時 3月13日(土)
午後1時から午後4時

●内容 「知る 伝える 聞(聴)く」私たちが出来る事を考える」

●会場 むつ来さまい館 イベントホールB

●参加者 むつ市在住の方(講座終了後にひきこもりサポーターとして登録し、継続的に活動していただける方。)

●定員 30名

●参加費 無料

●申込み 3月1日(月)までに電話にてお申込みください。

●問合せ先 生活支援課
☎33-3023



事業の実施報告

◎ひきこもりサポーター養成講座 (前期プログラム)

ひきこもりの状態にある本人や家族等に対するボランティア支援に関心のある方等を対象に、ひきこもりに関する基本的な知識について学び、ご自身にできる支援について考えていただくことを目的とした「令和2年度ひきこもりサポーター養成講座(前期プログラム)」を10月3日(土)、プラザホテルむつにおいて開催しました。今回は、青森県立保健大学廣森直子氏、障がい者就業・生活支援センターしもきた三浦和之氏の両名を講師に迎え「ひきこもりについて知ろう」「居場所支援について考えてみよう」「自分たちができることを考えてみよう」についての講義をいただき、受講者からは「身近な問題であることを知った」等の感想が聞かれ、全てのカリキュラムを終えた25名に前期プログラムの終了証を交付しました。



◎ふれあいバスの旅

10月7日(水)、9日(金)、65才以上のひとり暮らしの方を対象に「ふれあいバスの旅」を開催しました。

今年度は、「名川観光農園ぶどう狩りツアー」と題し、南部町方面へ行き、法光寺での見学や旬のぶどうを存分に味わいました。

当日は、天候にも恵まれ皆さん和気あいあいと楽しまれました。

「久しぶりに外出ができて良かった。」「また来年も参加できれば良いな。」との感想が聞かれました。



ぶどう狩り

◎社会福祉大会

11月12日(木)にプラザホテルむつにおいて、「第60回むつ市社会福祉大会」を開催しました。

当日は、福祉関係者などが出席し、式典では永年にわたり地域福祉向上にご尽力された方々への表彰及び感謝状の贈呈を行いました。表彰及び感謝状を受けられた方々は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

●表彰の部

民生委員児童委員として永年にわたり地域福祉活動に尽力されました。

- 中嶋 実 村上 準 一
- 布施 勝 大 小林 均
- 外崎 繁 夫 畑 中 み ち

民間社会福祉施設、社会福祉協議会及び社会福祉団体役員として永年にわたり地域福祉活動に尽力されました。

- 小島 朝 子

個人または団体等で、社会福祉事業協作者として、永年にわたり地域福祉活動に尽力されました。

- 佐々木 英 子 片 山 みき子

社会福祉の重要性を深く認識され、永年にわたり経済的援助をされました。

- ほたる歌謡クラブ
- 青森県東部地区郵便局長会下北南部会
- 一般社団法人公済会

●感謝の部

社会福祉の重要性を深く認識され、令和元年度において地域福祉事業に積極的に協力援助をされました。

- チャリティー茶会発起人一同
- 花一輪会
- 立正佼成会むつ教会
- ロータリー・ライオンズ合同コンペ
- むつ市老人クラブ連合会
- むつライオンズクラブ
- 海上自衛隊大湊海曹会
- 株式会社トーリン
- むつフレンドリークラブ
- 龍本寺
- からたち緑のドラムカン
- 株式会社青森銀行むつ支店
- 株式会社熊谷建設工業

◎第51回福祉作文コンクール

本会では、「子どもの頃から福祉にふれられる環境づくり」への取り組みの一環として、日々の生活での福祉体験や、ボランティア活動等を通して得た思いなどを作文で表現することを通じ、次代を担う子ども達の「福祉の心」を育むことを目的に福祉作文コンクールを開催しています。

今回は、小学生34点、中学生69点とあわせて103点もの応募があり、下北国語研究会の気仙会長様他4名の先生方による審査を経て、最優秀賞5作品、優秀賞5作品、佳作5作品の計15作品が入賞となりました。

●最優秀賞の部

『きよう正をして』

- 脇野沢小学校 6年 山口 那 乃

『人の笑顔を見て』

- 大湊中学校 1年 工 藤 瑠 夏

『家庭内ブラック企業』

- 田名部中学校 2年 坪 田 茉 梨 愛

『誰もが幸せになること』

- 田名部中学校 3年 林 柚 香

『救いの手』

- 東通中学校 3年 相 内 寧 々

●優秀賞の部

『わたしのおばあちゃん』

- 脇野沢小学校 4年 山 口 未 咲

『車イステニス』

- 脇野沢小学校 6年 中 村 ル ナ

『すばらしい人生を』

- 田名部中学校 1年 澤 谷 美 雨

『座っている曾祖母にぼくができること』

- 大湊中学校 2年 木 谷 柗 太 郎

『ひいおばあちゃん』

- 田名部中学校 3年 二 本 柳 姫 華

●佳作の部

『かぞくみんなへのかんしゃ』

- 第三田名部小学校 3年 舘 野 結 愛

『よりそう心』

- 第三田名部小学校 6年 橋 本 茉 央

『もつと知りたい福祉』

- 東通中学校 1年 駒 谷 心

『障害のある人と関わって感じたこと』

- 東通中学校 2年 橋 本 豪

『ボランティア活動の大切さ』

- 大湊中学校 3年 吉 田 千 英



◎除雪ボランティア

◎除雪ボランティア

むつ市ボランティア市民活動センターでは、65歳以上の高齢者世帯や障害者世帯等で、自らで除雪が困難で経済的理由により他に支援を求めることができない世帯の除雪ボランティアを実施しています。

除雪の依頼を受けますと、センター職員が状況確認に伺い必要に応じてボランティアと日程調整を行い除雪活動を実施します。

●期 間 3月31日まで

●時 間 月曜日、金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時まで

●除雪箇所 出入口、ストーブの排気口確保。

●問合せ先 屋根の雪下ろしは行いません。

●問合せ先 むつ市ボランティア・市民活動センター

☎ 3313023

◎むつ市ひきこもり相談窓口

ひきこもりに悩んでいるご本人やご家族の相談に応じるため「ひきこもり相談窓口」を開設しています。

ひきこもりの状態が続くとご本人だけでなくご家族も心配や不安が募ります。

ひきこもりは、その要因として様々な背景が絡み合っていることがあり、それぞれの状態に応じた対応を考え、工夫していくことが必要です。

「もう遅い」などとあきらめたり、家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

●相談日時 月曜日・金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時まで

●問合せ先 ひきこもり相談窓口 22-1273-1

◎ひきこもり当事者の集い

「ふらっとほーむ」

青年期の「社会的ひきこもり」の状態にあり社会参加が困難な方を対象に、家庭以外の居場所や同世代を中心とした対人関係を経験する場を提供し、社会参加を促進することを目的としています。

●対象者 ひきこもり相談窓口にご相談に

●参加費 無料

●活動内容 スポーツ・レクリエーション、話し合い等

●問合せ先 ひきこもり相談窓口 22-1273-1

◎ひきこもり家族の集い

「ほっとすぺーす」

ひきこもりや心の悩みを抱え、なかなか社会とつながれずにいるご本人への理解を深めるための家族会です。本人の年齢、家にいる期間、病気や障害の有無など、本当に様々ですが、「なんて声をかけたらいいか」「どう関わったらいいか」といった悩みは皆さん共通するものがあります。ご家族の心が少しでも軽くなるように、私たちも共に考えてまいります。

●参加費 無料

●活動内容 精神保健福祉士・保健師等による講話や座談会、参加者同士の体験を語る話し合い、ひきこもりに関する基本的な理解及び対応を検討するための研修等。

●問合せ先 ひきこもり相談窓口 22-1273-1

「ふらっとほーむ」日程	
月	日
2	12(金)
3	12(金)
4～	第2金の予定
13:30～15:30	

「ほっとすぺーす」日程	
月	日
2	26(金)
3	26(金)
4～	第4金の予定
13:30～15:30	

◎教育支援資金貸付のお知らせ

低所得世帯を対象として、就学に係る費用を貸付する「生活福祉資金(教育支援資金)」貸付事業を実施しています。お子さんの就学に当たり、学費及び生活費の捻出にお悩みの際は、左記へご相談ください。

●貸付対象 低所得世帯(住民税非課税世帯程度)

●貸付条件 (1) 金融機関及びその他施策制度から融資を受けれない世帯

(2) 日本学生支援機構等の奨学金を活用しても就学に必要な経費を賅えない場合

●貸付限度額 (1) 教育支援費 低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校に就学するために必要な経費

高校 月額 3万5千円以内

高専 月額 6万円以内

短大 月額 6万円以内

大学 月額 6万5千円以内

(2) 就学支度費 低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校への入学に際し必要な経費

50万円以内

●貸付利子 無利子

●申込者 子ども等を借入申込者とし、保護者を連帯借入申込者とし、原則、連帯保証人は不要です。

●貸付審査 青森県社会福祉協議会の審査となります。この結果、貸付を受けられない場合があります。

●申込・問合せ先

本所	22-33023
川内支所	22-42002
大畑支所	22-34537
脇野沢支所	22-4413550

むつ市社会福祉協議会会員へのご加入にご協力をお願いいたします。

むつ市社会福祉協議会（以下「社協」といいます。）は、地域の皆様に支えられた民間の福祉団体です。社協の事業を進めるための財源は、会員会費、寄付金のほかに、青森県社会福祉協議会、青森県共同募金会及び市からの補助金、助成金及び受託金により賄われています。

社協は、営利を目的としないため、事業を維持・発展させるための資金を集めることが大きな課題となっています。

このうち会員会費と寄付金は、社協が民間福祉の推進機関として、自立的な活動を展開するための重要な資金となっています。

社協の活動をご理解いただき、ひとりでも多くの皆様の社協会員へのご協力をお願いいたします。

◇ 会員の種類 ◇

区 分	対 象	年 会 費
正 会 員	本会の理事・監事・評議員及び職員	3,000円
普通会員	むつ市に住所を有する世帯／町内会等の市民組織団体、福祉関係組織及び団体	1,000円から
賛助会員	社会福祉に関心を有し、本会の目的に賛同する一般個人又は法人団体等	3,000円から

◇ 入会方法 ◇

会員にご加入いただける場合は、本会へご連絡をいただけますと職員が伺い、入会申込書に必要事項をご記入いただき、会費納入方法等についてご案内させていただきます。

○ 問合せ・連絡先 総務課 ☎33-3023

福祉への心温かい、ご寄付ありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は、各種の地域福祉事業に活用しております。

青森県立大湊高等学校第21期生同期会 様	28,375円
大畑地区連合婦人会 様	100,000円
匿名 名 様	5,000円
株式会社佐藤長 さとちょう新町店 様	7,107円
株式会社佐藤長 さとちょう中央店 様	13,196円
匿名 名 様	86,148円
匿名 名 様	10,000円
匿名 名 様	50,000円
匿名 名 様	50,000円
下北地区ロータリーVSライオンズ対抗コンペ 様	20,000円
むつ市もうたりクラブ 様	30,000円
(故)谷川祥子 様	100,000円
株式会社トーリン 様	50,000円
海上自衛隊大湊海曹会 様	31,600円
むつフレンドリークラブ 様	30,000円
匿名 名 (大畑) 様	30,000円
匿名 名 (大畑) 様	5,000円
匿名 名 (大畑) 様	5,000円

主な物品寄付

下北土木技術有限会社 様	車いす	10台
匿名 名 様	布団	2組
	バスタオル	2枚
一般社団法人公済会 様	タオル	800本
電源開発送変電ネットワーク株式会社		
むつ送変電事業所 様	衣類	多数
有限会社関商店 様	介護用おむつ	6袋
一般社団法人公済会 様		
	マスク50枚入り	160箱
	7枚入り	3,024個
匿名 (脇野沢) 様	車いす	1台
匿名 名 様	シルバーカー	2台
匿名 名 様	車いす	1台

令和2年7月1日から令和2年12月31日まで